

お知らせ

学校での体験型授業を支援する各種メニューがあります

出前授業

○土偶・土鈴・土器作り、火起こし体験、勾玉作りなど、職員が学校まで出向き、先生方の授業をサポートします。事前に詳細な打合せが必要になりますので、早めに日程や内容等を県埋蔵文化財センターの担当者にご相談してください。

学校向け貸出資料

☆考古資料貸出キット☆

土器や石器、青銅器などの考古資料を各時代から厳選し、専用ケースに収納した貸出セットです。「教材用考古資料取扱主任者認定書」をお持ちの先生方にお貸しし、授業で活用していただきます。

※お申し込み先 ☎055-266-3016

山梨県埋蔵文化財センター史跡資料活用課

職場体験学習

○主に中高生を対象として、遺跡の発掘作業や出土した遺物の整理作業を体験します。なお、職場体験は、考古博物館と連携して行っています。

※お申し込み先 ☎055-266-3881

山梨県立考古博物館学芸課



縄文土器の貸出キット



古墳時代の青銅器の貸出キット

山梨県埋蔵文化財センター

ARCHAEOLOGICAL CENTER
OF
YAMANASHI PREFECTURE

埋文やまなし

<http://www.pref.yamanashi.jp/maizou-brk/>

2014.12.26

第47号

特集！ 出前支援授業！

出前支援授業をご活用ください

埋蔵文化財センター職員が学校へ出向き体験型授業を支援します。支援対象は、小学生・中学生・高校生です。クラス単位で申し込んでください。学校における授業支援は1回あたり1日～3日程度とします。

※土日祝祭日は原則として承っていません。

※日程や内容によっては、全てのご要望にお応えできない場合があります。

☎055-266-3016 山梨県埋蔵文化財センター史跡資料活用課

イベント情報

★平成27年3月1日(日) 考古博春まつり

縄文風の古代食の試食コーナー、トンボ玉作り、竹製の楽器作り、狩猟体験などを行う予定ですが、詳細な内容は後日チラシやホームページでお知らせします。県立考古博物館と共催のイベントです。

★平成27年3月7日(土)～4月5日(日) 山梨の遺跡発掘展 2015

平成26年度に発掘調査された遺跡の出土品や写真パネルを県立考古博物館の展示室で無料で公開します。

★平成27年3月14日(土) 下半期遺跡調査発表会

平成26年度下半期に発掘調査された県内の遺跡について、その調査成果の発表、出土遺物や写真パネルの展示を行います。詳細については後日広報します。



縄文土器拓本体験



縄文土器作り体験



火起こし体験



勾玉作り体験

山梨県埋蔵文化財センター

埋文やまなし 第47号

発行日 2014年12月26日

編集・発行

山梨県埋蔵文化財センター

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町9-2-3

Tel 055-266-3016

印刷 (株) 峡南堂印刷所



全国古代体験フェスティバルに参加してきました!



山梨県のブース (拓本体験)



山梨県のブース (拓本体験)



ひときわ賑わう沖縄県のブース (貝のアクセサリ)

山梨県埋蔵文化財センターは、平成26年11月1日(土)に兵庫県立考古博物館で開催された「全国古代体験フェスティバル」に初めて参加してきました。当日は、北は北海道、南は沖縄県や台湾からの博物館や埋蔵文化財センターが集い、30個所のブースが設営されました。当センターは「縄文土器の拓本体験」をおこないました(左の写真)。参加者自身で打った縄文土器破片拓本を県内出土縄文土器の優品の写真と合わせてラミネートして「しおり」(右の写真)にし、特製手作りミニトンボ玉をリボンに付けるサービスが好評でした。わたしたちも、普段では見ることができない日本各地の体験学習や多くの出前授業メニューを目のあたりにし、今後の新しいメニュー開発のためにも参考になるイベントでした。また、西日本の方々にはなじみの薄い山梨県の迫力ある美しい縄文土器を知ってもらう機会にもなりました。なお、当日の古代体験の体験者は、のべ5,494名。山梨のブースには101名の方が訪れてくれました。



拓本のしおり ミニトンボ玉付 (山梨県)



兵庫県立考古博物館のイベント会場 (各県のブースが立ち並ぶ)



石版への古墳絵画体験 (熊本県立装飾古墳館)



大勢の参加者で賑わう会場



土輪&ストラップ作り (大阪府八尾市)



縄文時代の編布 (アンギン) 体験 (新潟県津南町)